日本各地で国際的活動を行う皆様を支援するメールマガジン

グローカル通信4月号

外務省地方連携推進室

第194号 令和7年4月

外務省地方連携推進室
運営ホームページ
グローカル外交ネットを
ご覧下さい!!

外務大臣及び群馬県知事共催レセプションの開催

藤井比早之外務副大臣の挨拶

鏡開きの様子

ブースを視察する藤井外務副大臣

2月19日、外務大臣と群馬知事の共催レセプションを、駐日外交団等を招いて飯倉公館で開催しました。本レセプションでは、県産品である農林水産物や、地酒、伝統工芸品、県内各地の温泉を始めとする観光などを紹介するブースを設けるとともに、ステージでは、地元の高校生ダンス部によるダンスパフォーマンスも行われ、群馬県の多様な魅力をPRしました。

【外務大臣及び群馬県知事共催レセプションの開催】の詳細

宮城県、11ヵ国・地域の駐日大使・代表等を迎えた「みやぎアンバサダーサミット」を開催

国宝瑞巌寺にて、村井嘉浩宮城県知事による
「みやぎアンバサダーサミット松島宣言」発出の様子

駐日ベトナム大使館ヒエウ大使閣下との覚書締結式

次世代放射光施設ナノテラスを視察する大使館関係者

宮城県は1月23日、オーストラリア、カンボジア、フランス、ドイツ、インド、インドネシア、イタリア、クウェート、韓国、ベトナム、台湾の11ヵ国・地域の駐日大使および代表等を迎え、東日本大震災の被害に対する各国・地域からの多大なる支援への感謝を改めてお伝えするとともに、宮城県の投資環境や物産品等の魅力とポテンシャルを効果的に発信し、誘客促進や外国人材の受け入れなどに向けた人的交流・経済交流の活性化を図ることを目的として「みやぎアンバサダーサミット」を開催しました。

【宮城県、11ヵ国・地域の駐日大使・代表等を迎えた「みやぎアンバサダーサミット」を開催 】の詳細

国際交流員の目から見た堺市の魅力

外国人留学生エキスポの堺・アセアン交流促進委員会における
ブース対応の模様

鍵穴の形をした百舌鳥古墳群!

堺で染められた注染の竹模様の浴衣（竹の前で）

阪府堺市役所で国際交流員として働くレーナ・アモンさん（ニュージーランド出身）に、異文化間の架け橋となるべく取り組んできたことや外国人の目から見る堺市の魅力、そして2025年1月に外務省が堺市等との共催で実施した「地方の魅力発信セミナー」における外交団へのプレゼンテーションを含むPR活動等について寄稿いただきました。

【国際交流員の目から見た堺市の魅力】の詳細

雪と温泉が結ぶ日仏交流
（長野県山ノ内町ーサン・ジェルヴェ・レ・バン市）

サン・ジェルヴェ・レ・バン市（サン・ジェルヴェ・レ・バン市提供）

志賀高原（山ノ内町提供）

協定締結式の様子

2025年1月、フランスのサン・ジェルヴェ・レ・バン市と長野県山ノ内町との間で友好交流協定が締結されました。両自治体には、スキーリゾートや温泉といった観光資源、自然環境保全への取組といった共通点があります。サン・ジェルヴェ・レ・バン市長が日本を旅行した際に山ノ内町を訪問していたという偶然のつながりもあり、最初のコンタクトから約1年で友好交流協定締結に至りました。

【雪と温泉が結ぶ日仏交流（長野県山ノ内町ーサン・ジェルヴェ・レ・バン市）】の詳細

佐賀とフィンランドのつながりが生んだ
肥前吉田焼の産地再生

フィンランドの「育児パッケージ」を参考に生まれた、「さが子育てエール便」

駐日フィンランド大使による取組の視察

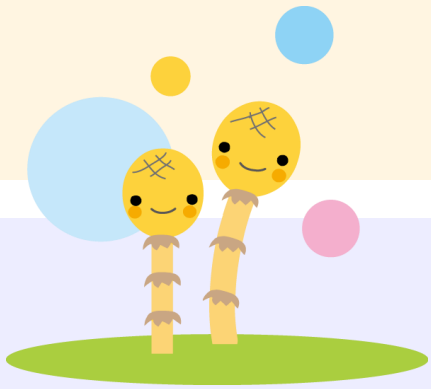
（左）窯元とのミーティングの様子　（右）サーレライネン氏作品

佐賀県は、東京2020大会事前キャンプ誘致をきっかけに、フィンランドとの関係を深め、子育て政策など、多様な分野で連携を進めてきました。肥前吉田焼の窯元は、「アートヴィレッジ」として再生したフィスカルス村から着想を得て、産地再生に取り組んでいます。若手職人の育成と産地活性化を進めるため、「アーティストインレジデンス」を実施し、2024年にはクリエイターが肥前吉田焼の窯元と共同で作品を制作しました。

【佐賀とフィンランドのつながりが生んだ肥前吉田焼の産地再生】の詳細

◇◇◇◇ 地方連携推進室から ◇◇◇◇

・安江外交実務研修員からの寄稿　寄稿の詳細



次回配信は2025年5月1日の予定です。グローカル通信に是非ご登録ください
登録はメールマガジン「グローカル通信」より「メールアドレスの登録」をクリック！
ご意見やご質問は gaimu-renkei@mofa.go.jp までお願いいたします。